

対カンボジア無償資金協力「シハヌーク州病院整備計画」完成式典

2月29日（月）、プレアシハヌーク州シハヌークビル市に於いて、我が国の無償資金協力による「シハヌーク州病院整備計画」の完成式が開催されました。右式典には、フン・セン首相、モム・ブンヘン保健大臣、日本国大使館から隈丸大使が出席して祝辞を述べるとともに、その他地域住民等約2,500人が出席しました。

本案件は、基礎的な医療サービスを提供する上で必要となる、病院サービス棟や事務棟といった施設改築および医療機材の整備を支援することで、同州の医療サービス供給体制の整備と質の向上を図り、同州および周辺住民の健康に寄与することを目的としています。

式典では冒頭、隈丸大使が「日本の協力により整備された施設や機器が効果を十分に発揮し、シハヌークビル州病院での医療サービスの向上に貢献することを期待する。」と述べました。

続いて、フン・セン首相が、日本国民及び日本政府に対する謝意を述べたうえで、「病棟の完成がゴールではなく、よりよい医療サービスを提供することが重要である。」と述べました。挨拶の後、リボンカット及び病院内見学が行われ、式典は無事終了しました。



▲隈丸大使のスピーチ



▲フン・セン首相のスピーチ



▲式典の様子



▲式典の参加者